

「北のごみ総合研究所」は、北海道で暮らすひとり一人が身近な“ごみ問題”に関心をもち自然と共生できるようにと願いながら活動を続けています

Kitagomi Soken



特定非営利活動法人

北のごみ総合研究所

北のごみ総合研究所(略称「北ごみ総研」)は、1993年に「北のごみ問題連絡会」として創設されました。その後1998年に活動範囲の拡大に伴い「北のごみ総合研究会」と改称、2005年には、特定非営利活動法人(NPO法人)の認証を取得して「北のごみ総合研究所」となり、今日に至っています

当研究所は、北海道におけるごみ問題・環境問題について、道民の立場になって学習、調査、研究を行い、その成果を全道に広く発信していくことを目的とする法人です

活動分野・主な実績

調査研究、開発事業

- ・北海道型 RDF に関する研究
- ・室内におけるダンボール箱での厨芥処理の研究
- ・ビルファーム構想「屋上トマト栽培」

交流、情報提供

- ・廃棄物処理施設の視察会
- ・勉強会、シンポジウムの開催
- ・会報誌「北ごみ通信」の発行

提言 活動・協力

提言、活動・協力

- ・生ごみダンボール堆肥講師派遣
- ・ふれあい農園生ごみ堆肥試験栽培参加
- ・札幌市可燃性廃棄物 RDF 化構想
- ・空き家問題対策「元気なうちにお片付け」

調査研究 開発事業

受託事業

- ・コンポスターの使い方マニュアル制作
- ・環境にやさしいフードリサイクル人材育成講座
- ・札幌市生ごみ堆肥化セミナー
他

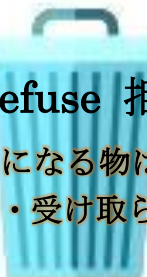
交流 情報提供

受託事業

行動理念・4R

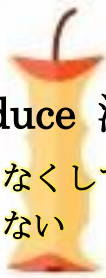
Refuse 拒否

ごみになる物は買わない・受け取らない



Reduce 減量

無駄をなくしてごみを作らない



Recycle 再生

資源として再生
再利用する



Reuse 繰り返し

繰り返し使用する
修理して使う

